# 人権教育・啓発に関する取組

～市民一人ひとりの人権が尊重されるまちを目指して～

## 令和2年度 実績報告

令和４年２月

周南市環境生活部人権推進課

## はじめに

山口県では、平成 14 年 3 月に**「山口県人権推進指針」**を策定（平成 24 年 3 月に改定）し、幅広い人権課題への対応や、より一層の人権尊重を踏まえた行政の推進など、人権に関する総合的な取組の推進を図っています。

周南市では、「周南市まちづくり総合計画」において、「市民一人ひとりの人権が尊重されるまち」の実現に向け、山口県人権推進指針の趣旨に沿って、**「じゆう**（自由）**」、「びょうどう**（平等）**」、「いのち**（生命）**」**の 3 つをキーワードとした**「周南市人権行政基本方針」**を平成 24 年 4 月に策定し、諸施策を総合的に推進しています。

この報告書は令和２年度に実施した取組を、周南市人権行政基本方針の章立てに沿って、山口県人権推進指針の分野別人権課題（下記参照）ごとに、①研修会・講演会、②広報・リーフレット、③各種イベント、④その他に分類し、実施状況を報告するものです。

**【山口県人権推進指針に掲げている１６の分野別人権課題】**

| | | | |
|---|---|---|---|
| ○男女共同参画に関する問題 | ○子どもの問題 | ○高齢者問題 | ○障害者問題 |
| ○同和問題 | ○外国人問題 | ○罪や非行を犯した人の問題 | |
| ○犯罪被害者と家族の問題 | ○環境問題 | ○インターネットにおける問題 | |
| ○プライバシーの保護 | ○拉致問題 | ○インフォームド・コンセントの推進 | |
| ○感染症の問題 | ○ハンセン病問題 | ○性同一性障害の問題 | |

**【目次】**

**周南市人権尊重まちづくり推進図**

**人権を尊重した行政の推進**

（１）人権尊重の視点に立った施策の推進　・・・・Ｐ１～Ｐ２
（２）人権に配慮した行政の推進　・・・・Ｐ３
（３）市民が主体となる活動の推進　・・・・Ｐ４～Ｐ５

**人権教育・啓発の推進**

（１）学校における取組　・・・・Ｐ６～P9
（２）地域社会における取組　・・・・P10～P17
（３）企業・職場における取組　・・・・P18～P19

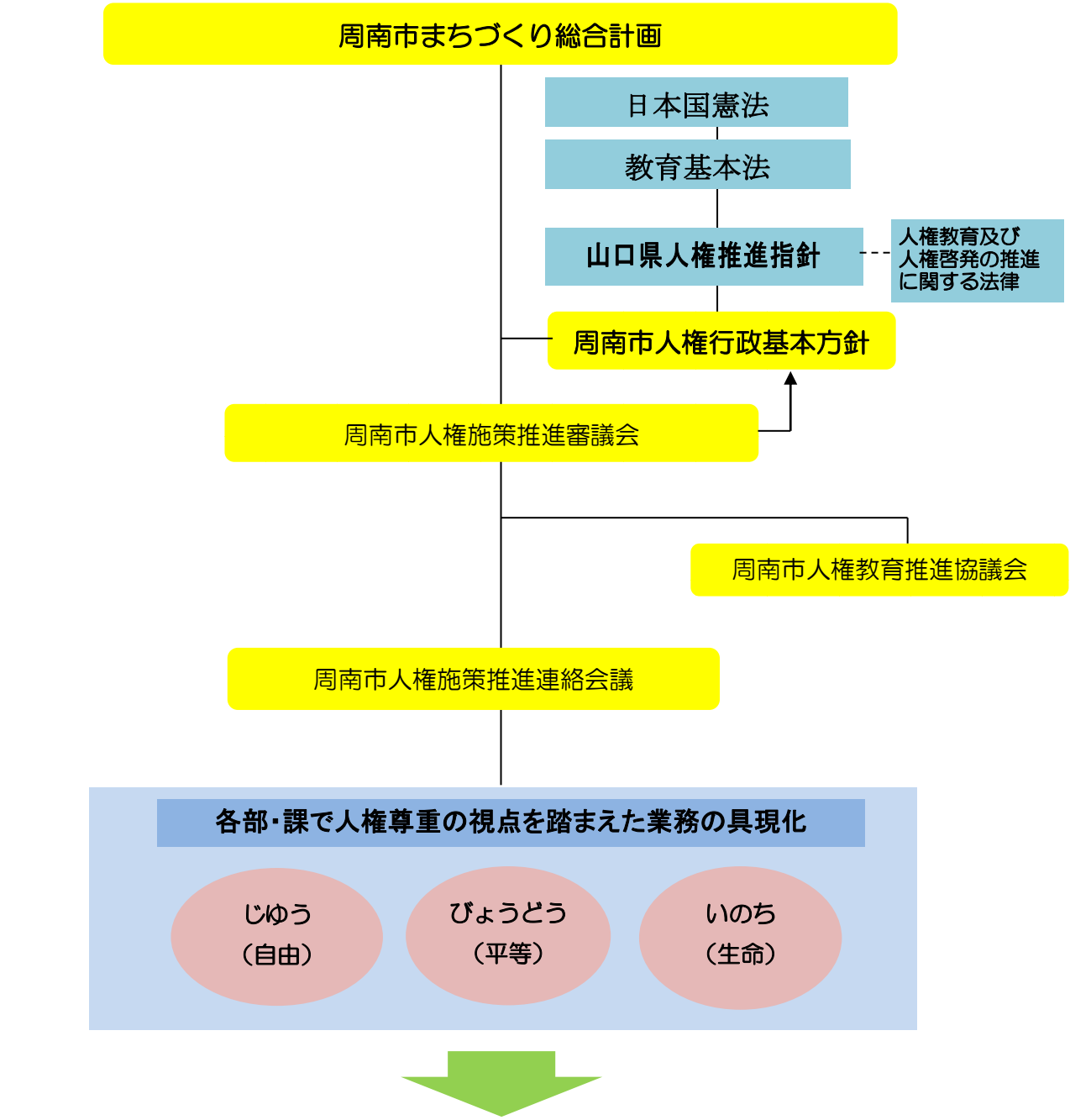
**市職員及び教職員等への人権に関する研修の充実**

（１）市職員等　・・・・P20～P23
（２）教職員　・・・・P24～P27
（３）保健・医療・福祉に携わる職員等　・・・・P28

# 周南市人権尊重まちづくり推進図

キーワード

じゆう（自由）　びょうどう（平等）　いのち（生命）




市民一人ひとりの人権が尊重されるまち

【山口県人権推進指針】7ページ
県が行うすべての業務は、なんらかの意味で人権にかかわりがあり、人権と無関係の部署はありません。職員一人ひとりが県民の人権尊重に視点を置いた取組を行い、たえず問題意識をもって業務に当たる必要があります。
【周南市人権行政基本方針】2ページ
市が行う施策は、福祉、教育、文化、経済活動など多岐にわたっています。本市では、「山口県人権推進指針」の趣旨を踏まえ、「市民一人ひとりの人権が尊重されるまち」の実現のために、さまざまな行政活動について、人権尊重を基調とした取組を推進します。

# 人権を尊重した行政の推進

## （１）人権尊重の視点に立った施策の推進

市のあらゆる施策について、市民の人権を尊重するという視点に基づき、市政運営をおこないます。

| 課　名<br>(令和2年4月1日現在) | 取　組 |
|---|---|
| 全課 | 全ての人が利用しやすいユニバーサルデザインに配慮した施設の整備や改修に努める。 |
| 関係課 | バリアフリー化を実施し、利用しやすい環境整備に努める。 |
| | 市民参加のイベントにおいて、関わる人の意見を尊重した運営に努める。 |
| 防災危機管理課 | 市民の安心安全を確保するために、迅速かつ的確な対応が可能となる危機管理体制の整備に努める。 |
| 財政課 | 社会情勢が大きく変化する中、複雑多様化する市民ニーズに的確に対応し、持続可能なまちづくりを実現するため、健全財政を推進する。 |
| 地域づくり推進課 | 市民による、多様な地域づくりを支援する。 |
| 文化スポーツ課 | 回天記念館において、人間魚雷「回天」に関わる資料を保存・展示することで、戦争の悲惨さを発信し、生命の尊厳や平和の尊さを認識する機会を提供する。 |
| | 多様なスポーツ活動の機会の提供や実施に努め、ライフステージやライフスタイルに応じたスポーツ活動を支援していく。 |
| 観光交流課 | 地域に在住する外国人を含む市民を対象に、異文化理解と国際交流を深めることのできる事業を実施する。 |
| 環境政策課 | 恵み豊かな潤いのある生活を守るために、環境の保全をし、健全な環境を将来へ継承することを目指す。 |
| | 生命尊重、友愛及び平和の情操の涵養に資するとともに、動物による人の生命、身体及び財産に対する侵害並びに生活環境の保全上の支障を防止し、人と動物の共生に努める。 |
| 生活安全課 | 消費者の契約上の相談に対する助言等を通して、消費者被害の未然防止や早期発見・被害の軽減を図り、消費者の安心・安全な生活の確保に努める。 |
| 人権推進課 | 「市民一人ひとりの人権が尊重されるまち」の実現を目指し、人権尊重の視点に立って、人権啓発を行う。 |
| | 社会のあらゆる分野に男女が参画し、お互いが対等なパートナーとして個性と能力を充分に発揮できる男女共同参画社会の実現を図る。 |
| | 学校や地域で行われる講演会の開催を支援することにより、地域住民への人権意識の向上を図る。 |
| 高齢者支援課 | 高齢者の人権が尊重され、住み慣れた地域でいきいきと安心して生活できる社会をめざす。 |
| 地域福祉課 | 関係機関と連携し、高齢者の権利擁護を進める。 |
| | 認知症サポーターの養成などを通じて、認知症に対する正しい知識の普及を図る。 |
| 生活支援課 | 生活保護に至る前の段階で相談できる支援体制を充実させ、相談者の課題解決に向けて関係機関と連携し、自立支援を行う。 |

| 課　名<br>(令和2年4月1日現在) | 取　組 |
|---|---|
| 障害者支援課 | 障害のある人が住みたい地域で生活できるように、在宅生活を支える福祉サービスの充実に努める。 |
| | 障害のある人もない人も、お互いの人格と個性を認め合いながら共に生活できるまちづくりに取り組む。 |
| 次世代政策課 | 子どもの健全育成のため、支援を必要とする全ての子どもと家族が利用できるよう、子育て支援制度の充実と量の確保に努める。 |
| あんしん子育て室 | 子どもの権利を護り、子育て家庭の暮らしを支えるため、多機関の連携による協働支援（要保護児童対策地域協議会）を行う。 |
| こども支援課 | 幼稚園・保育所等において、人権指導計画に基づき、遊びや動植物との触れ合いなどを通して、園児に人権尊重の心の芽生えを培う。 |
| 道路課 | 道路の改修、建設時には、「周南市移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例」に基づき、移動等の利便性及び安全性の向上に配慮した整備に努める。 |
| 河川港湾課 | 河川や排水路の改良工事を計画的に行うことにより、地域の浸水対策に取り組み、高齢者などの要支援者が安心して暮らせるまちづくりを推進する。 |
| 都市政策課 | 人口減少や少子高齢化社会に対応した都市の健全な発展を図るため、土地利用や都市施設等の計画的なまちづくりを推進する。 |
| | 誰もが充実した生活サービスを享受できるように効率的で利便性の高い都市の構築を推進する。 |
| 公共交通対策課 | 免許を持たない高齢者等の通院、買い物等の移動手段を確保するため、持続可能な公共交通網の構築に努める。 |
| 建築指導課 | 全ての人が住み良い市街地の形成が行われるよう、建築行為・開発行為の指導に努める。 |
| 中心市街地活性化推進課 | 中心市街地に訪れた人みんなが居心地の良い環境を整備し、来街者目線に立ったまちづくりに努める。 |
| 新南陽総合支所 市民福祉課 | 来庁者の利便性や健康及び福祉の増進に配慮した対応に努める。 |
| 熊毛総合支所　市民福祉課 | 来庁される全ての方に分かりやすい窓口表示、さわやかサービスに基づいた対応に努める。 |
| 鹿野総合支所 市民福祉課 | 関係機関と連携し、見守り体制・相談体制の充実を図り、市民の安全確保に努める。 |
| 消防本部 消防総務課 | 車両の更新時には、環境への負荷軽減（排気ガス抑制）に配慮した整備に努める。 |
| | 職員採用について男女の均等な機会の確保に努める。 |
| 消防本部 予防課 | 市民が参加する火災予防イベント等の開催時に、人権尊重を念頭においた火災予防啓発活動を実施する。 |
| 人権教育課 | 社会環境の変化に伴う、多様化、複雑化する人権課題を把握し、人権教育の推進に反映させる。 |
| | 学校、地域、企業・職場等における人権尊重の精神の涵養を図るため、多様な学習機会の提供に努める。 |
| 中央図書館 | 人権に配慮した資料の充実をはかり、生涯学習環境の整備に取り組む。 |
| 選挙管理委員会事務局 | 投票環境の向上に努める。 |
| 健康づくり推進課 | 健康的な生活習慣の確立や維持に向けて、身近なところで健康づくりに取り組むことのできる環境づくりに努める。 |

## （２） 人権に配慮した行政の推進

人権尊重の視点に立った業務の点検や見直し、情報公開の推進や個人情報の保護、申請・届出などにおける迅速で公平な取扱、接遇など人権に配慮した取組を推進します。

| 課　名<br>(令和2年4月1日現在) | 取　組 |
|---|---|
| 全課 | 窓口や電話対応において、相手の人権に配慮した公平・公正な対応をする。 |
| | 文書等は、課内で十分に確認を行い、発送時には事前チェックやダブルチェックをするなど、十分なチェック体制をとる。 |
| | 個人情報の取り扱い時は細心の注意を払い、適切に処理をする。また、電話や窓口での対応時にも市民の情報が外部に漏れないよう、個人情報の保護に努める。 |
| | 接遇における「さわやかサービス」の実践を行う。 |
| | 広報やホームページ、パンフレット等を作成するときは、誰にでも分かりやすく、人権を尊重した視点に基づいた表現に努める。 |
| | 人権問題についての認識を高めるため、職員研修等への参加を推進する。 |
| | 市民参画を推進し、市民の多様な意見が行政の施策に反映されるように努める。 |
| | ハラスメントの根絶に努める。 |
| 関係課 | 滞納整理を行うにあたって公平性を保つとともに、生活に配慮した納付相談に応じる。 |
| | 市民セミナー等の実施にあたっては、要約筆記・手話通訳者の派遣等を行い、誰もが参加できるセミナー・会議の場づくりに努める。 |
| | アンケート調査を実施する場合に、設定する各質問の内容に配慮する。 |
| | 申請書や添付書類等の記載事項について、不適切な記載を求めないようにする。(例、本籍地、家族状況、宗教など) |
| | 市が使用している各種申請様式等における男女の記載について、必要のないものは削除を検討する。 |
| 広報戦略課 | 誰もが利用でき、使いやすいホームページの作成を目指し、ウェブアクセシビリティの維持・向上に努める。 |
| | 音声読み上げサービスをホームページに導入し、ワンクリックで簡単に音声による情報の提供を行う。 |
| 防災危機管理課 | 市民の生命・財産を守るために、災害時の迅速な対応や災害への備えなどの総合的な防災対策の取組を推進する。 |
| リサイクル推進課 | 分別カレンダー及びごみの分別チラシについて、点字・音声案内並びに英語・韓国語・中国語・ベトナム語表記で対応する。 |
| 市民課 | 本人登録通知制度の普及・啓発を行う。 |
| 地域医療課 | 患者に対する情報提供を十分に行い、理解や同意のもとに検査や治療を行う。 |
| 障害者支援課 | 視覚障害者への文書発送時における音声コード化と点字シールを貼付する。 |
| | 窓口での相手の意向に配慮した適切な対応をとる。(来庁された聴覚障害者には、手話通訳又は筆談で対応する等) |
| 次世代政策課 | 地域の子育て家庭に対する子ども・子育て支援事業等の周知に努める。 |
| こども支援課 | 子どもの人権に十分に配慮するとともに、文化の違いを認め、互いに尊重する心を育てる。 |
| 商工振興課 | 公平な労働環境を確保するため、国や県と連携した啓発活動を継続的に行う。 |
| 住宅課 | 安心・安全な居住の確保に努める。 |
| 人権教育課 | さまざまな人権課題に対応するため、学習・研修資料等の整備・充実に努める。 |
| | 講座や講演会等において、バリアフリーの会場及び、必要に応じて要約筆記・手話通訳者等を手配する。 |

## （３） 市民が主体となる活動の推進

「市民一人ひとりの人権が尊重されるまち」の実現に向けた市民の自主的、主体的な活動の推進に努めます。

| 課　名<br>(令和2年4月1日現在) | 取　組 |
|---|---|
| 関係課 | 市民の自主的・主体的な活動を支援することで、地域のリーダー育成を図り、活動の推進に努める。 |
| | 審議会等の委員の男女比を考慮して選任し、男性・女性それぞれの活躍を推進する。また、市民も公募委員として募集し、積極的な参加を促す。 |
| | 諸計画の策定時には、パブリック・コメントを実施し、市民の意見反映を図る。 |
| | 人権擁護委員との連携を深め、「市民一人ひとりの人権が尊重されるまち」の実現に向け、活動の支援を行う。 |
| | 学校や関係団体と連携し、学習活動や研修会等を通して人権教育・啓発の推進を図る。 |
| | 人権擁護委員協議会・保護司会・更生保護女性会との連携を深め、地域の方々に運動の理解と参加を求めていく。 |
| | もやいネット地区ステーション、地域包括支援センター、社会福祉協議会などとの連携により、高齢者の見守り体制を強化する。 |
| | 自治会単位に市道の草刈りを依頼して、自治会全体で市道の美化活動を行う。 |
| | 地域団体や学校等が主催する人権教育を積極的に支援する。 |
| | 人権講演会の開催などの情報提供を積極的に行い、参加の推進をする。 |
| 市民の声を聞く課 | 市民と行政が相互に理解し合える市政の実現を図るため、市の政策や施策、事務事業、将来展望に対する意見等を、幅広く市民から聴取する。 |
| 観光交流課 | 姉妹都市に青少年等を派遣し、国際社会に対応できる人材を育成するとともに、友好親善や異文化理解を促進する。 |
| リサイクル推進課 | 各自治会におけるクリーンリーダーの設置と支援をする。 |
| 生活安全課 | 犯罪被害者等の権利利益が図れるよう、関係団体との連絡調整を行い、支援体制の強化を図る。 |
| 人権推進課 | 市民が積極的に参加できるよう、男女共同参画に関する情報を広報、冊子、チラシ等で提供する。 |
| | 徳山大学と連携して男女共同参画フォーラムなどを開催し、市民活動推進の支援を行う。 |
| 地域福祉課 | 地域全体で高齢者を見守っていく体制づくりを進める。 |
| | 高齢者がいきいきと生活できるよう、地域における介護予防の取組を促進する。 |
| 高齢者支援課 | 老人クラブなどの生きがいづくり活動を支援し、高齢者の社会参加を促進する。 |
| 障害者支援課 | 市内の障害者団体、ボランティア団体の活動を支援する。 |
| | 地域自立支援協議会において、地域課題の解決について協議・検討している。 |
| 次世代政策課 | 地域で子どもを見守る環境づくりのため、子ども食堂や居場所の運営を支援する。 |
| こども支援課 | 幼稚園や保育所等において、敬老会など地域行事との関わりや、各種関係機関との連携を密にし、世代間交流事業などふれあいの機会の充実を図る。 |

| 課　名<br>(令和2年4月1日現在) | 取　組 |
|---|---|
| あんしん子育て室 | 妊娠期からの父親の育児参加のための啓発資料を配布し、「両親学級」等により、男性の育児への積極的な参加を促進する。 |
| 農林課 | 農山村女性の社会参画の促進と地位の向上を図るため、女性の役割開発に必要な知識、技術に関する学習活動を支援する。 |
| 水産課 | 「周南地域農山漁村女性のつどい」等、周南地域農山漁村女性連携会議の実施する活動を支援する。 |
| 河川港湾課 | 自治会による河川・水路・海岸の清掃活動等、住民主体による地域の水環境美化活動を支援する。 |
| 都市政策課 | 市民・事業者・行政が協働した景観まちづくりを推進する。 |
| 市街地整備課 | 地区内の自治会再編について、事業面より市として説明・助言等を行い、速やかな再編と自治活動を支援する。 |
| 中心市街地活性化推進課 | 課が事務局となるまちづくりに係る団体の委員等については、公平な視点から選出するように努める。 |
| 人権教育課 | 関係機関との連携を図り、各々の人権課題に応じた自主的な取組を支援する。 |
| | 地域におけるリーダー的役割を担う人の資質向上、及び人材確保を図ることで、地域全体の主体的な取組を推進する。 |
| | 市内各地域の市民センター等で継続的に人権教育基礎講座を行うことにより、地域住民の人権意識の向上を図り、主体的な取組を推進する。 |
| 中央図書館 | その他各種イベントを開催し、活動の場を提供する。 |

# 人権教育・啓発の推進

## （1） 学校における取組

■学校教育のあらゆる場面において、児童生徒一人ひとりの人格を尊重するとともに、人権教育の視点を踏まえた指導の充実を図ります。
■互いを尊重し合い、コミュニケーションを大切にして学び合う学習を推進し、身近な人権課題について自ら考え、解決しようとする児童生徒の育成に努めます。
■保護者や地域の人々と連携した多様な学習機会を提供し、学校と地域社会が一体となった取組を推進します。

### 男女共同参画に関する問題　〈 研修会・講演会 〉

| 開催日 | 事業名 | 内 容 | 講 師 | 会 場 | 参加人数（人） | 課 名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 10月21日 | 男女共同参画セミナー兼企業職場ふれあい人権セミナー | 講演会「オトコ目線の男女共同参画」 | 伊藤公雄<br>(京都産業大学現代社会学部客員教授・ダイバーシティ推進室長) | 徳山大学 | 300 | 人権推進課<br>人権教育課 |
| 11月4日 | 地域講座 | 「若い男女の人権意識」ハラスメント デートDVについて学んでみよう | 松田洋子<br>(アウェアデートDV防止ファシリテーター) | 徳山高校 | 840 | 人権推進課 |
| 11月11日 | | | | 周南総合支援学校 | 17 | |
| 1月19日 | | | 小柴久子<br>(NPO法人山口女性サポートネットワーク代表理事) | 新南陽高校 | 140 | |
| 2月4日 | | | 原田裕子 | 徳山看護専門学校 | 49 | |

### 男女共同参画に関する問題　〈 広報・リーフレット 〉

| 配布・掲載時期 | 名 称 | 内 容 | 実施方法 | 配布・掲載場所 | 部数（部） | 課 名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 6月15日号 | 男女共同参画について啓発 | 男女共同参画週間にあわせ、啓発記事を掲載<br>キャッチフレーズ「"そっか。いい人生は、いい時間の使い方なんだ。"」、「"ワクワク・ライフ・バランス"」 | 広報しゅうなん | 全戸 | 59,000 | 人権推進課 |
| 10月1日号 | | 男女共同参画月間にあわせ、啓発記事を掲載 | | | 59,000 | |
| 10月21日 | 男女共同参画に関するリーフレット等の配布 | 「周南市人権行政基本方針」「すまいるプラン周南」「じょいんと vol.27」等の配布 | 男女共同参画セミナー兼企業職場ふれあい人権セミナーにて配布 | 徳山大学 | 300 | |
| 3月 | 男女共同参画情報誌の発行 | 「じょいんと vol.28」の配布 | じょいんと vol.28 | 幼稚園・保育園、小・中学校、高校、大学 | 476 | |

## 子どもの問題　〈　研修会・講演会　〉

| 開催日 | 事業名 | 内　容 | 講　師 | 会　場 | 参加人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 9月17日 | ハートフル人権セミナー | いじめ防止アクションプラン | 人権教育課職員 | 周陽中学校 | 62<br>(児童は内数) | 人権教育課 |
| 10月12日 | 人権講演会 | ＡＦＰＹ(山口型体験学習)で育てる心のつながり | 難波克己 | 富田西小学校 | 132<br>(児童は内数) | 人権教育課<br>人権推進課 |
| 11月6日 | | 音楽で心の翼を広げよう | 藤井浩子<br>(シュリンクス代表) | 夜市小学校 | 138<br>(児童は内数) | 人権教育課 |
| 11月18日 | | 自分を大切に　人を幸福に | 相川朝幸 | 沼城小学校 | 91<br>(児童は内数) | |
| 11月20日 | 新南陽(福川)ブロック・学校人権講演会 | 人生を豊かにする声の言葉 | 瀬川嘉 | 福川中学校 | 90<br>(生徒は内数) | 人権教育課<br>人権推進課 |

## 高齢者問題　〈　研修会・講演会　〉

| 開催日 | 事業名 | 内　容 | 講　師 | 会　場 | 参加人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 4回 | 認知症サポーター養成講座 | 認知症に対する理解・対応方法 | キャラバンメイト | 桜田中学校、徳山高校徳山北分校、徳山看護専門学校 | 104 | 地域福祉課 |

## 障害者問題　〈　研修会・講演会　〉

| 開催日 | 事業名 | 内　容 | 講　師 | 会　場 | 参加人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 9月30日 | 人権講演会 | ふれあいマリンバコンサート | 武居輝樹 | 湯野小学校 | 76<br>(児童は内数) | 人権教育課<br>人権推進課 |
| 10月9日 | | チャレンジド・スポーツについて | 藤田英二 | 夜市小学校 | 102<br>(児童は内数) | 人権教育課 |
| 11月10日 | 太華ブロック・学校人権講演会 | 見えないから見えたもの | 竹内昌彦 | 太華中学校 | 377<br>(生徒は内数) | 人権教育課<br>人権推進課 |
| 11月20日 | 熊毛ブロック・学校人権講演会 | 音楽ユニット「元気な子」トーク＆ライブ | げんきなこ | 熊毛中学校 | 186<br>(生徒は内数) | |
| 11月21日 | 人権講演会 | チャレンジド・スポーツについて | 藤田英二 | 須磨小学校 | 30<br>(児童は内数) | |
| 12月5日 | 新南陽(和田)ブロック・学校人権講演会 | みんなちがうからこそすばらしい | 北村拓也 | 和田小・中学校 | 86<br>(児童・生徒は内数) | |
| 12月7日 | 人権講演会 | チャレンジド・スポーツについて | 藤田英二 | 八代小学校 | 30<br>(児童は内数) | |
| 2月9日 | | みんなちがうからこそすばらしい | 北村拓也 | 大河内小学校 | 69<br>(児童は内数) | 人権教育課 |

## 外国人問題　〈　研修会・講演会　〉

| 開催日 | イベント名 | 内　容 | 講　師 | 会　場 | 参加人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 11月17日 | 人権講演会 | Ｈｉｇｈ　Ｆｉｖｅ　Ｗｏｒｌｄ | キャンベルトラバス | 戸田小学校 | 130<br>(児童は内数) | 人権教育課 |

## 環境問題　〈 各種イベント 〉

| 開催日 | 事業名 | 内 容 | 実施主体 | 会 場 | 参加人数（人） | 課 名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 5月26日<br>ほか5回 | リサイクルプラザ<br>視察見学 | 家庭から排出されたごみがどのように処理されていくのかを視察見学 | リサイクル推進課 | リサイクルプラザ<br>ペガサス環境館 | 109 | リサイクル推進課 |

## インターネットにおける問題　〈 研修会・講演会 〉

| 開催日 | 事業名 | 内 容 | 講 師 | 会 場 | 参加人数（人） | 課 名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 10月9日 | 人権講演会 | スマートフォンやタブレット利用における情報モラル | 岡本浩司 | 勝間小学校 | 87<br>(児童は内数) | 人権教育課 |
| 10月18日 | | 今、子ども達が危ない　社会と人権侵害 | 古屋信浩 | 福川南小学校 | 138<br>(児童は内数) | |
| 11月7日 | | たかがスマホ　されどスマホ | 玉井喜己和<br>(情報モラル教育アドバイザー) | 富田中学校 | 180<br>(生徒は内数) | |
| 11月17日 | | ゲーム大好き！スマホ大好き！心と体は大丈夫？ | 古野陽一 | 徳山小学校 | 164<br>(児童は内数) | |
| 11月19日 | | あんしん　あんぜん　かしこくスマホ | 玉井喜己和<br>(情報モラル教育アドバイザー) | 福川小学校 | 200<br>(児童は内数) | |
| 12月8日 | | たかがスマホ　されどスマホ | | 岐陽中学校 | 240<br>(生徒は内数) | |

## 人権全般　〈 研修会・講演会 〉

| 開催日 | 事業名 | 内 容 | 講 師 | 会 場 | 参加人数（人） | 課 名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 10月16日 | 人権講演会 | 夢って本当に叶うんです | 河村大輔 | 富田東小学校 | 150<br>(児童は内数) | 人権教育課<br>人権推進課 |
| 10月19日 | | ミュージカル　注文の多い料理店 | NPO法人 たね蒔く人たち | 久米小学校 | 560<br>(児童は内数) | 人権教育課 |
| 10月22日 | | | | 櫛浜小学校 | 385<br>(児童は内数) | 人権教育課<br>人権推進課 |
| 10月23日 | | 個性を伸ばして生きる | 大橋広宣 | 秋月小学校 | 213<br>(児童は内数) | |
| 10月31日 | | 人権教育講座 | 人権擁護委員 | 高水小学校 | 114<br>(児童は内数) | 人権教育課 |
| 11月17日 | | 家族・ふるさと・祖先に感謝 | マウンテンマウス中谷昌史 | 鼓南小・中学校 | 44<br>(児童・生徒は内数) | 人権教育課<br>人権推進課 |
| 11月20日 | | その言葉、とどいてますか？ | 新井道子 | 岐山小学校 | 300<br>(児童は内数) | 人権教育課 |
| 12月11日 | | 大切ないのち・あなた | 高杉敏子 | 住吉中学校 | 67 | |
| 12月17日 | | | | | 72 | |
| ― | 防災アドバイザー<br>派遣事業 | ・家庭や地域でできる身近な防災対策について<br>・家具転倒防止講座<br>・災害図上訓練 | 周南市防災アドバイザー | 学校 他 | 603 | 防災危機管理課 |

## 人権全般　〈 広報・リーフレット 〉

| 配布・掲載時期 | 名　称 | 内　容 | 実施方法 | 配布・掲載場所 | 部数（部） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 12月 | 人権啓発スローガン | 人権啓発スローガン応募作品表彰、<br>日めくりカレンダー作成・配付 | ・県人権対策室からの募集を熊毛地域の小中高校へ呼びかけ。応募作品を選考し表彰。<br>・優秀作品を日めくりカレンダーにして配付。 | 熊毛地域小中高校 | 応募作品数<br>82<br>(総数)<br>カレンダー<br>配布数<br>20<br>(総数) | 人権推進課(高水会館) |
| 月1回 | 尚白園だよりの配布 | 毎月1回　学校に配布 | 尚白園だより | 今宿小学校 他 | 750<br>(総部数) | 人権推進課(尚白園) |
| | 東福祉館だよりの配布 | | 東福祉館だより | 久米小学校<br>櫛浜小学校<br>太華中学校 他 | 520<br>(総部数) | 人権推進課(東福祉館) |
| | 川崎会館だよりの配布 | | 川崎会館だより | 富田東小学校<br>川崎保育園 他 | 750<br>(総部数) | 人権推進課(川崎会館) |
| | 高水会館だよりの配布 | | 高水会館だより | 高水小学校<br>勝間小学校<br>大河内小学校<br>三丘小学校<br>八代小学校<br>熊毛中学校<br>熊毛北高校 他 | 1,200<br>(総部数) | 人権推進課(高水会館) |

## 人権全般　〈 その他 〉

| 開催日 | 事業名 | 内　容 | 実施主体 | 実施場所 | 実施人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 通年 | 人権の花運動 | 小学校児童が、土づくり、種まき、水やり等の花の育成を通して、命の大切さや相手への思いやりの心を育てることを目的とする。 | 各指定小学校<br>人権擁護委員協議会<br>人権推進課 | 富田西小学校<br>富田東小学校<br>鼓南小学校<br>八代小学校<br>須磨小学校 | 688 | 人権推進課 |

## （2） 地域社会における取組

■地域社会の実情や課題、住民の学習ニーズを踏まえ、公民館等でさまざまな学習機会を提供します。
■地域社会において自主的な取組の推進を担うリーダーの養成とその資質の向上を図ります。

### 男女共同参画に関する問題　〈　研修会・講演会　〉

| 開催日 | 事業名 | 内　容 | 講　師 | 会　場 | 参加人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 6月23日 | ハートフル人権セミナー | 男女共同参画社会をめざして | 周南市男女共同参画推進員 | 新南陽ふれあいセンター | 13<br>(地域住民は内数) | 人権教育課 |
| 9月24日 | | | | 高水市民センター | 14<br>(地域住民は内数) | |
| 10月21日 | 男女共同参画セミナー兼企業職場ふれあい人権セミナー | 講演会「オトコ目線の男女共同参画」 | 伊藤公雄<br>(京都産業大学現代社会学部客員教授・ダイバーシティ推進室長) | 徳山大学 | 47 | 人権推進課<br>人権教育課 |
| 12月7日 | 周南地域農山漁村女性学習会 | 講演会「COOL　CHOICE　－未来のためにいま選ぼう－」 | 島添美葉子<br>(山口県環境アドバイザー) | 山口県周南総合庁舎 | 約50 | 水産課<br>農林課 |
| 毎月1回<br>土又は日 | 両親学級 | 「安心育児スタート講座」を実施 | あんしん子育て室職員 | 徳山保健センター | 235<br>(内父親107) | あんしん子育て室 |

### 男女共同参画に関する問題　〈　広報・リーフレット　〉

| 配布・掲載時期 | 名　称 | 内　容 | 実施方法 | 配布・掲載場所 | 部数（部） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 6月15日号 | 男女共同参画について啓発 | 男女共同参画週間にあわせ、啓発記事を掲載キャッチフレーズ「"そっか。いい人生は、いい時間の使い方なんだ。"」、「"ワクワク・ライフ・バランス"」 | 広報しゅうなん | 全戸 | 59,000 | 人権推進課 |
| 10月1日号 | | 男女共同参画月間にあわせ、啓発記事を掲載 | | | 59,000 | |
| 10月21日 | 男女共同参画に関するリーフレット等の配布 | 「周南市人権行政基本方針」「すまいるプラン周南」「じょいんと vol.27」等の配布 | 男女共同参画セミナー兼企業職場ふれあい人権セミナーにて配布 | 徳山大学 | 47 | |
| 11月1日号 | 女性に対する暴力をなくす運動について啓発 | 女性に対する暴力をなくす運動期間にあわせ、啓発記事を掲載 | 広報しゅうなん | 全戸 | 59,000 | |
| 11月 | | 配偶者等からの暴力防止について、ポスター・チラシの掲示、ゆめ風車のパープルライトアップ等により啓発 | ― | 公共施設 他 | ― | |
| 3月 | 男女共同参画に関するリーフレット等の配布 | 男女共同参画に関する啓発リーフレットの配布 | 公共施設や料飲組合を通じた飲食店等への配布 | | 4,000 | |
| 3月 | 男女共同参画情報誌の発行 | 「じょいんと vol.28」の配布 | じょいんと vol.28 | 公共施設、セミナー等受講者 | 1,640 | |
| 通年 | 父親の育児参加の啓発 | 「お父さんの育児手帳」の配布 | 母子健康手帳交付時に配布 | 徳山保健センター 他 | 935 | あんしん子育て室 |

### 男女共同参画に関する問題　〈　各種イベント　〉

| 開催日 | イベント名 | 内　容 | 実施主体 | 会　場 | 参加人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 10月1日～30日 | 男女共同参画推進月間展示 | 男女共同参画推進月間にあわせ、男女共同参画に関する図書、ポスター、リーフレットを掲示<br>(平成25年度から実施) | 人権推進課 | 中央図書館 | ― | 中央図書館<br>人権推進課 |

## 子どもの問題　〈　研修会･講演会　〉

| 開催日 | 事業名 | 内　容 | 講　師 | 会　場 | 参加人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 6月12日 | ハートフル人権セミナー | 子どもの貧困の現状と課題 | 次世代政策課職員 | 須々万市民センター | 18<br>(地域住民は内数) | 人権教育課 |
| 9月10日 | | 子どもの虐待防止について | あんしん子育て室職員 | 櫛浜市民センター | 21<br>(地域住民は内数) | |
| 9月17日 | | いじめ防止アクションプラン | 人権教育課職員 | 周陽中学校 | 62<br>(地域住民は内数) | |
| 10月12日 | 人権講演会 | ＡＦＰＹ(山口型体験学習)で育てる心のつながり | 難波克己 | 富田西小学校 | 132<br>(地域住民は内数) | 人権教育課<br>人権推進課 |
| 11月6日 | | 音楽で心の翼を広げよう | 藤井浩子<br>(シュリンクス代表) | 夜市小学校 | 138<br>(地域住民は内数) | 人権教育課 |
| 11月18日 | | 子育てについて～子供の心に寄り添うために～ | 人権教育課職員 | 桜田幼稚園 | 33<br>(地域住民は内数) | |
| 11月20日 | 新南陽(福川)ブロック・学校人権講演会 | 人生を豊かにする声の言葉 | 瀬川嘉 | 福川中学校 | 90<br>(地域住民は内数) | 人権教育課<br>人権推進課 |

## 高齢者問題　〈　研修会･講演会　〉

| 開催日 | 事業名 | 内　容 | 講　師 | 会　場 | 参加人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 7月14日 | ハートフル人権セミナー | 認知症の人を地域で支えよう | 地域福祉課職員 | コアプラザかの | 7<br>(地域住民は内数) | 人権教育課 |
| 10月27日 | | | | 徳山保健センター | 11<br>(地域住民は内数) | |
| 5回 | 認知症サポーター養成講座 | 認知症に対する理解・対応方法 | キャラバンメイト | 市民センター 他 | 70 | 地域福祉課 |
| 11回 | しゅうなん出前トーク | クイズ・ＤＶＤ視聴・ロールプレイングなどを通じて、消費者トラブルについて知り、未然防止策、対処法をみんなで考える | 消費生活相談員 | | 416 | 生活安全課 |

## 高齢者問題　〈　広報･リーフレット　〉

| 配布･掲載時期 | 名　称 | 内　容 | 実施方法 | 配布･掲載場所 | 部数（部） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 9月1日 | 地域みんなで支える認知症 | 認知症講演会の周知及び認知症に関する市の取組みや利用できる制度・サービスを2ページにわたり掲載 | 広報しゅうなんへの掲載 | 全戸 | 59,000 | 地域福祉課 |
| 6月 | センター周知・消費者問題啓発 | 例年敬老会参加者へ消費者問題啓発リーフレットを配布しているが、中止のため地区社協、総合支所、市民センターへ消費者問題啓発チラシを配布 | リーフレット配布による啓発 | 地区社協<br>総合支所<br>市民センター | 1,180 | 生活安全課 |
| 12月 | | 民間宅配事業者が高齢者宅へ商品を配達する際に、リーフレット配布を依頼 | | JA周南給食センター、コープやまぐち、グリーンコープやまぐち | 11,300 | |
| 1月 | | 市民税申告書発送時にリーフレットを同封 | | 市からの郵便物へ同封 | 7,000 | |
| 8月 | センター周知・消費者問題啓発キャンペーン | 消費者問題啓発リーフレット等を配布 | | 徳山駅南北自由通路 | 100 | |
| 10月 | | | | 山口銀行徳山支店前 | 100 | |

## 障害者問題　〈　研修会･講演会　〉

| 開催日 | 事業名 | 内　容 | 講　師 | 会　場 | 参加人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 9月2日 | ハートフル人権セミナー | アイマスク装着体験等をとおして | 社会福祉協議会職員 | 夜市市民センター | 21<br>(地域住民は内数) | 人権教育課 |
| 9月30日 | 人権講演会 | ふれあいマリンバコンサート | 武居輝樹 | 湯野小学校 | 76<br>(地域住民は内数) | 人権教育課<br>人権推進課 |
| 10月9日 | ハートフル人権セミナー | 障害者福祉について | 障害者支援課職員 | 今宿市民センター | 14<br>(地域住民は内数) | 人権教育課 |
| | 人権講演会 | チャレンジド・スポーツについて | 藤田英二 | 夜市小学校 | 102<br>(地域住民は内数) | |
| 11月10日 | 太華ブロック・学校<br>人権講演会 | 見えないから見えたもの | 竹内昌彦 | 太華中学校 | 377<br>(地域住民は内数) | 人権教育課<br>人権推進課 |
| 11月20日 | 熊毛ブロック・学校<br>人権講演会 | 音楽ユニット「元気な子」トーク＆ライブ | げんきなこ | 熊毛中学校 | 186<br>(地域住民は内数) | |
| 11月21日 | 人権講演会 | チャレンジド・スポーツについて | 藤田英二 | 須磨小学校 | 30<br>(地域住民は内数) | |
| 12月4日 | ステップアップセミナー | 「障害とどう向き合って生きるか」<br>～リハビリ施設の取組の紹介から～ | 鍬原淑子<br>(夢のみずうみ村作業療法士) | シビック交流センター | 18 | 人権教育課 |
| 12月5日 | 新南陽(和田)ブロック・<br>学校人権講演会 | みんなちがうからこそすばらしい | 北村拓也 | 和田小・中学校 | 86<br>(地域住民は内数) | 人権教育課<br>人権推進課 |
| 12月7日 | 人権講演会 | チャレンジド・スポーツについて | 藤田英二 | 八代小学校 | 30<br>(地域住民は内数) | |
| 2月9日 | | みんなちがうからこそすばらしい | 北村拓也 | 大河内小学校 | 69<br>(地域住民は内数) | 人権教育課 |
| 3月1日 | 身近な人権を考える集い | 「聞こえない」とはどういうこと？<br>手話ってなに？ | 障害者支援課職員 | 高水会館 | 14 | 人権推進課(高水会館) |

## 障害者問題　〈　各種イベント　〉

| 開催日 | イベント名 | 内　容 | 実施主体 | 会　場 | 参加人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 12月3日～27日 | 障害者アート作品展 | 総合支援学校の児童・生徒が制作した美術作品等展示 | 障害者支援課 | シビック交流センター | ― | 障害者支援課 |

## 障害者問題　〈　その他　〉

| 開催日 | 事業名 | 内　容 | 実施主体 | 実施場所 | 実施人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 4月2日<br>～8日 | ゆめ風車ブルーライトアップ | 発達障害啓発週間の期間中、永源山公園のゆめ風車を「癒やし」や「希望」を表す青色でライトアップ | 周南市 | 永源山公園 | ― | 障害者支援課 |

## 同和問題　〈　研修会･講演会　〉

| 開催日 | 事業名 | 内　容 | 講　師 | 会　場 | 参加人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 7月1日 | ハートフル人権セミナー | 小・中学校で学ぶ同和教育 | 三奈木正紀<br>(元社会教育指導員) | 久米市民センター | 8<br>(地域住民は内数) | 人権教育課 |
| 10月28日 | | | | 秋月市民センター | 10<br>(地域住民は内数) | |
| 11月6日 | 同和問題を語る会 | 「部落の歴史について」～自由民権運動・全国水平社など～ | 松村利男<br>(元人権擁護委員) | 東福祉館 | 28<br>(地域住民は内数) | 人権推進課(東福祉館) |

## 外国人問題　〈　研修会･講演会　〉

| 開催日 | 事業名 | 内　容 | 講　師 | 会　場 | 参加人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 6月17日 | ハートフル人権セミナー | 共に生きる社会をめざして | 徳山大学留学生支援室職員・留学生 | 岐山市民センター | 17 | 人権教育課 |
| 11月17日 | 人権講演会 | Ｈｉｇｈ　Ｆｉｖｅ　Ｗｏｒｌｄ | キャンベルトラバス | 戸田小学校 | 130<br>(地域住民は内数) | |

## 外国人問題　〈　各種イベント　〉

| 開催日 | イベント名 | 内　容 | 実施主体 | 会　場 | 参加人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 2月13日、3月13日 | 国際交流サロン | JICA隊員による現地料理の料理教室、ボランティアガイドと巡る観光ツアー交流会など | 国際交流サロン運営委員会 | 周南市内各地域<br>オンライン | 100 | 観光交流課 |

## 罪や非行を犯した人の問題　〈　研修会･講演会　〉

| 開催日 | 事業名 | 内　容 | 講　師 | 会　場 | 参加人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 3月4日 | 人権ステップアップセミナー | 「保護司の仕事」検察庁、裁判所の見学 | 長宗正之　他 | 市役所本庁 他 | 13 | 人権教育課 |

## 感染症問題　〈　研修会･講演会　〉

| 開催日 | 事業名 | 内　容 | 講　師 | 会　場 | 参加人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 10月31日 | 研修会 | 感染症問題・インターネット問題 | 鹿野ブロック人権教育推進協議会 | コアプラザかの | 12 | 人権教育課 |
| 2月10日 | 人権講演会 | 新型コロナウイルスと人権 | 健康づくり推進課職員 | 中須市民センター | 48 | |

## 環境問題　〈 研修会・講演会 〉

| 開催日 | 事業名 | 内 容 | 講 師 | 会 場 | 参加人数（人） | 課 名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 8月22日 | しゅうなん出前トーク | ごみの分別に関する説明(可燃ごみ、不燃ごみ、資源ごみ、粗大ごみ、市で収集しないごみ等の分け方・出し方)<br>ごみを減らす工夫や、方法の紹介 | リサイクル推進課職員 | 桜木小学校<br>(桜木二丁目自治会) | 20 | リサイクル推進課 |

## 環境問題　〈 各種イベント 〉

| 開催日 | イベント名 | 内 容 | 実施主体 | 会 場 | 参加人数（人） | 課 名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 4月4日<br>ほか12回 | リサイクルプラザ視察見学 | 家庭から排出されたごみがどのように処理されていくのかを視察見学 | リサイクル推進課 | リサイクルプラザ<br>ペガサス環境館 | 57 | リサイクル推進課 |
| 6月13日、<br>6月20日 | リペア教室<br>自転車パンク修理 | 自転車パンク修理体験 | | | 17 | |
| 6月23日<br>ほか10回 | 体験教室 | 3Rの推進を目的とした体験教室の開催。ハンカチで作るブックカバー・箸袋、段ボールで作るパズル、保冷剤で作る消臭剤、リメイク缶、デニムで作るバッグ、てぬぐいで作るマイバッグ、みつろうラップ、新聞紙で作るごみ箱 | | | 33 | |
| 7月12日 | リメイク缶で楽しむ多肉植物 | ペイントした空き缶を活用した多肉植物の寄せ植え | | | 10 | |
| 7月26日 | リメイクお菓子ポーチ作り | プラスチックごみを再利用したポーチ作り体験 | | | 11 | |
| 7月21日<br>～8月2日 | 第17回エコフェスタ<br>リユース品抽選会 | 中古家具、健康器具、まんがなどリユース品の無料抽選会 | | | 258 | |
| 10月18日 | 段ボールオーブンを作ってピザを焼こう | 段ボールの空き箱で作成したオーブンによるピザ作り | | | 25 | |
| 10月25日 | 手作りマラカスで音を鳴らしてあそぼう | 不用になった紙製容器で作ったマラカスによる音あそび | | | 17 | |
| 11月8日 | マスクケースを作ろう | 古着をリメイクしたマスクケース作り | | | 10 | |
| 11月14日 | 50歳から始める<br>心と物の整え方 | 終活を考える世代を対象にエシカルな視点で片付けと物選びの基準を考え、３Rを促進する講座。 | | | 17 | |
| 12月6日 | 年末のエコそうじ | 重曹、クエン酸、石けん、酸素系漂白剤を使用したそうじの方法及びエコ洗剤作成体験 | | | 21 | |
| 12月12日 | 牛乳パックで作れちゃう！<br>お正月飾り | 牛乳パックを加工したお正月飾りの作成 | | | 14 | |
| 1月21日 | ごみ処理施設見学と<br>エコクラフト体験 | リサイクルプラザペガサスの見学及び保冷剤で消臭剤作り＆手ぬぐいでエコバッグ作り | | | 5 | |
| 2月5日<br>～2月14日 | 第18回エコフェスタリユース品抽選会 | 中古家具、健康器具、まんがなどリユース品の無料抽選会 | | | 416 | |
| 3月6日 | 野菜を長持ちさせる技と野菜でバレンタインスイーツ | 講義とお菓子作りのデモンストレーション及び試食 | | | 17 | |
| 3月13日 | 端材で作るカッティングボードとおやつプレート | 電動工具を使用したカッティングボードとプレートの作成 | | | 13 | |
| 3月20日<br>～3月31日 | リユースマルシェ<br>『新学期お役立ち市』 | 不用になった市内小・中学校の学用品などの譲受・譲渡。(5/8まで) | | | 35<br>(3/31までの実績) | |

## 環境問題　〈 広報・リーフレット 〉

| 配布・掲載時期 | 名　称 | 内　容 | 実施方法 | 配布・掲載場所 | 部数（部） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 6月1日号 | 6月は「環境月間」<br>6月5日は「環境の日」 | 地球温暖化、生物多様性 | 広報しゅうなん | 全戸 | 59,000 | 環境政策課 |
| | ペットの適正な飼育について<br>6月は「県民一斉環境美化活動促進期間」 | 犬や猫の適正な飼育、野犬や野良猫の被害防止(遺棄の禁止、餌やりの禁止)、野犬対策、環境美化活動の促進 | | | | |

## インターネットにおける問題　〈 研修会・講演会 〉

| 開催日 | 事業名 | 内　容 | 講　師 | 会　場 | 参加人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 6月26日 | ハートフル人権セミナー | ネット端末と人権 | 玉井喜己和<br>(情報モラル教育アドバイザー) | 菊川市民センター | 18 | 人権教育課 |
| 10月9日 | 人権講演会 | スマートフォンやタブレット利用における情報モラル | 岡本浩司 | 勝間小学校 | 87<br>(地域住民は内数) | |
| 10月18日 | | 今、子ども達が危ない　社会と人権侵害 | 古屋信浩 | 福川南小学校 | 138<br>(地域住民は内数) | |
| 11月7日 | | たかがスマホ　されどスマホ | 玉井喜己和<br>(情報モラル教育アドバイザー) | 富田中学校 | 180<br>(地域住民は内数) | |
| 11月17日 | | ゲーム大好き！スマホ大好き！心と体は大丈夫？ | 古野陽一 | 徳山小学校 | 164<br>(地域住民は内数) | |
| 11月19日 | | あんしん　あんぜん　かしこくスマホ | 玉井喜己和<br>(情報モラル教育アドバイザー) | 福川小学校 | 200<br>(地域住民は内数) | |
| 12月8日 | | たかがスマホ　されどスマホ | | 岐陽中学校 | 240<br>(地域住民は内数) | |
| 2月10日 | 出前講座 | スマートフォンやタブレット利用における情報モラル | 人権教育課職員 | 福川南幼稚園 | 5<br>(地域住民は内数) | |

## ハンセン病問題　〈 研修会・講演会 〉

| 開催日 | 事業名 | 内　容 | 講　師 | 会　場 | 参加人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 9月29日 | ハートフル人権セミナー | ハンセン病問題から学ぶ | 人権教育課職員 | 大河内市民センター | 25<br>(地域住民は内数) | 人権教育課 |

## 性同一性障害の問題　〈 研修会・講演会 〉

| 開催日 | 事業名 | 内　容 | 講　師 | 会　場 | 参加人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 10月1日 | ハートフル人権セミナー | LGBTQの子どもも安心して通える学校へ | 小野アンリ<br>(FRENS代表) | 学び・交流プラザ | 16<br>(地域住民は内数) | 人権教育課 |
| 11月12日 | 新南陽(富田)ブロック・学校人権講演会 | 多様な性を理解するために | 佐伯里英子 | | 46 | 人権教育課<br>人権推進課 |

## 人権全般　〈 研修会･講演会 〉

| 開催日 | 事業名 | 内 容 | 講 師 | 会 場 | 参加人数（人） | 課 名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 6月22日 | 研修会 | ビデオ視聴会 | 周陽ブロック人権教育推進協議会 | 周陽市民センター | 28 | 人権教育課 |
| 10月5日 | 身近な人権を考える集い | 元気なうちから人生会議 | 地域福祉課職員 | 高水会館 | 20 | 人権推進課(高水会館) |
| 10月6日 | ハートフル人権セミナー | フォーラム「人権啓発ビデオ視聴を通して」 | 人権教育課職員 | 大津島ふれあいセンター | 12 | 人権教育課 |
| 10月9日 | 人権研修 | ミニ人権研修 | 高水会館職員 | 高水会館 | 12 | 人権推進課(高水会館) |
| 10月16日 | 人権講演会 | 夢って本当に叶うんです | 河村大輔 | 富田東小学校 | 150<br>(地域住民は内数) | 人権教育課<br>人権推進課 |
| 10月19日 | | ミュージカル　注文の多い料理店 | NPO法人　たね蒔く人たち | 久米小学校 | 560<br>(地域住民は内数) | 人権教育課 |
| 10月22日 | | | | 櫛浜小学校 | 385<br>(地域住民は内数) | 人権教育課<br>人権推進課 |
| 10月23日 | | 個性を伸ばして生きる | 大橋広宣 | 秋月小学校 | 213<br>(地域住民は内数) | |
| 10月31日 | | 人権教育講座 | 人権擁護委員 | 高水小学校 | 37 | 人権教育課 |
| 11月17日 | | 家族・ふるさと・祖先に感謝 | マウンテンマウス中谷昌史 | 鼓南小・中学校 | 44<br>(地域住民は内数) | 人権教育課<br>人権推進課 |
| 11月20日 | | その言葉、とどいてますか？ | 新井道子 | 岐山小学校 | 300<br>(地域住民は内数) | 人権教育課 |
| ― | 防災アドバイザー派遣事業 | ・家庭や地域でできる身近な防災対策について<br>・家具転倒防止講座<br>・災害図上訓練 | 周南市防災アドバイザー | 学び・交流プラザ | 15 | 防災危機管理課 |
| ― | 出前トーク（家庭・地域でできる防災対策） | ①災害の基礎知識<br>②個人や家族でできる備え<br>③地域で育てる自主防災組織<br>④避難行動要支援者の避難行動支援計画 | 防災危機管理課 | 企業、公民館 他 | 383 | 防災危機管理課 |

## 人権全般　〈 各種イベント 〉

| 開催日 | イベント名 | 内 容 | 実施主体 | 会 場 | 参加人数（人） | 課 名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 11月12日 | ビデオフォーラム | 見て！感じて！人権オープンシアター | 人権教育課<br>人権推進課 | 徳山駅前図書館インフォメーションスペース | 30 | 人権教育課<br>人権推進課 |
| 12月4日～10日 | 人権週間展示 | 人権教育課の人権週間展示企画との連携による関係書籍の展示を行い、人権課題についての理解を深めた。 | 人権教育課<br>人権推進課 | 中央図書館<br>新南陽図書館<br>福川図書館<br>熊毛図書館<br>鹿野図書館<br>徳山駅前図書館 | ― | 中央図書館<br>人権教育課<br>人権推進課 |

## 人権全般　〈 広報・リーフレット 〉

| 配布・掲載時期 | 名　称 | 内　容 | 実施方法 | 配布・掲載場所 | 部数（部） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 11月15日号 | 人権週間（12/4～10）に関する啓発 | 人権週間（12/4～10）に合わせて啓発記事を1ページ掲載。人権週間の周知と人権意識の普及高揚のための啓発。 | 広報しゅうなん | 全戸 | 59,000 | 人権推進課 |
| 12月 | 人権啓発スローガン | 人権啓発スローガン応募作品表彰、日めくりカレンダー作成・配付 | ・県人権対策室からの募集を熊毛地域の市民へ呼びかけ。応募作品を選考し表彰。<br>・優秀作品を日めくりカレンダーにして配付。 | 熊毛ブロック人権教育推進協議会委員、市民センター | 応募作品数<br>82<br>(総数)<br>カレンダー配布数<br>20<br>(総数) | 人権推進課(高水会館) |
| 常設 | 山口県人権推進指針・周南市人権行政基本方針の周知 | 山口県人権推進指針・周南市人権行政基本方針の配布 | 人権啓発コーナー設置 | 市内42施設 | 295 | 人権推進課 |
| | 人権啓発冊子の配布 | 人権ポケットブックの配布 | | | 2,362 | |
| 月1回 | 尚白園だよりの配布 | 毎月1回　地域に配布 | 尚白園だより | 地域 | 750<br>(総部数) | 人権推進課(尚白園) |
| | 東福祉館だよりの配布 | | 東福祉館だより | | 520<br>(総部数) | 人権推進課(東福祉館) |
| | 川崎会館だよりの配布 | | 川崎会館だより | | 750<br>(総部数) | 人権推進課(川崎会館) |
| | 高水会館だよりの配布 | | 高水会館だより | | 1,200<br>(総部数) | 人権推進課(高水会館) |

## 人権全般　〈 その他 〉

| 開催日 | 事業名 | 内　容 | 実施主体 | 実施場所 | 実施人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 7月28日、11月5日、12月14日、3月23日 | 市長と語るまちづくり懇談会 | まちづくりに対する思いや将来展望について、市長自らが、市民の声を広く聴取し、市政運営に活かしていく。 | 周南市 | 市役所本庁 | 36 | 市民の声を聞く課 |
| 9月、10月、11月、12月、2月 | 市民アンケートの実施 | 広報や市ホームページを活用して、市民の市政に関する意向、意識等を的確に把握し、市政の運営の参考にする。 | | ― | ― | |
| ― | まちづくり提言箱の設置 | まちづくり提言箱を設置し、市の政策や施策、事務事業、将来展望に対するご意見等を、幅広く聴取。 | | 市役所本庁、総合支所、支所、市民センターなど36ヶ所 | ― | |

## （3） 企業・職場における取組

■年齢、性別、国籍などが異なる多様な人が働きやすい職場環境を築けるよう従業員の人権に対する理解を深めるさまざまな学習機会を提供します。
■法令遵守（コンプライアンス）や環境保護、情報管理など企業の社会的責任について理解を深める取組を推進します。
■企業・職場の自主的な取組を支援し、講師の派遣や学習教材を提供します。

### 男女共同参画に関する問題　〈　研修会･講演会　〉

| 開催日 | 事業名 | 内　容 | 講　師 | 会　場 | 参加人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 10月21日 | 男女共同参画セミナー兼企業職場ふれあい人権セミナー | 講演会「オトコ目線の男女共同参画」 | 伊藤公雄<br>(京都産業大学現代社会学部客員教授・ダイバーシティ推進室長) | 徳山大学 | 11 | 人権推進課<br>人権教育課 |

### 男女共同参画に関する問題　〈　広報･リーフレット　〉

| 配布･掲載時期 | 名　称 | 内　容 | 実施方法 | 配布･掲載場所 | 部数（部） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 10月21日 | 男女共同参画に関するリーフレット等の配布 | 「周南市人権行政基本方針」「すまいるプラン周南」「じょいんと vol.27」等の配布 | 男女共同参画セミナー兼企業職場ふれあい人権セミナーにて配布 | 徳山大学 | 11 | 人権推進課 |
| 3月 | 男女共同参画情報誌の発行 | 「じょいんと vol.28」の配布 | じょいんと vol.28 | 企業職場人権教育連絡協議会加入者、やまぐち男女共同参画推進事業者 | 165 | |

### 高齢者問題　〈　研修会･講演会　〉

| 開催日 | 事業名 | 内　容 | 講　師 | 会　場 | 参加人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 4回 | 認知症サポーター養成講座 | 認知症に対する理解・対応方法 | キャラバンメイト | 各企業 他 | 45 | 地域福祉課 |

### 感染症問題　〈　研修会･講演会　〉

| 配布･掲載時期 | 名　称 | 内　容 | 講　師 | 会　場 | 参加人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 2月4日 | 企業・職場人権教育連絡協議会研修会 | 事例発表　感染症対応と人権 | 徳山中央病院職員 | 市役所本庁 | 34 | 人権教育課 |

## 人権全般　〈　研修会･講演会　〉

| 開催日 | 事業名 | 内　容 | 講　師 | 会　場 | 参加人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 4月6日 | 出前講座 | 人権全般 | 人権教育課職員 | 防長交通 | 2 | 人権教育課 |
| 7月29日 | | 職場におけるハラスメント | | 周南高速道路事務所 | 27 | |
| 7月31日 | 学校給食従事者研修会 | 人権全般 | | 自宅 他 | 208 | 学校給食課 |
| 8月26日 | 企業・職場人権教育連絡協議会研修会 | パワーハラスメントの防止について | 徳山労働基準監督署職員 | 新南陽ふれあいセンター | 41 | 人権教育課 |
| 10月15日 | 出前講座 | コンプライアンス研修 | 人権教育課職員 | 徳山積水工業 | 100 | |
| 10月26日 | | ハラスメント防止について | | クアーズテック徳山 | 90 | |
| 10月中 | 出前講座(録画) | コンプライアンス研修 | | 徳山積水工業 | 100 | |
| 12月14日 | 出前講座 | 職場での働き方～よりよい人間関係～ | | 光仁会 | 21 | |
| 12月18日 | | | | | 25 | |
| 12月中 | 出前講座(録画) | | | ひいらぎ | 30 | |
| 2月3日 | 出前講座 | ハラスメントの防止について | | 太陽生命 | 38 | |
| 3月17日 | | 人権全般 | | 周南システム産業 | 9 | |
| ― | 出前トーク(家庭・地域でできる防災対策) | ①災害の基礎知識<br>②個人や家族でできる備え<br>③地域で育てる自主防災組織<br>④避難行動要支援者の避難行動支援計画 | 防災危機管理課 | 企業、公民館 他 | 383 | 防災危機管理課 |

# 市職員及び教職員等への人権に関する研修の充実

## （1） 市職員等

■市のおこなう施策は全て基本的人権の尊重を旨としており、施策を実施するに当たっては、人権尊重の視点から常に見直していく必要があります。そのため、実践的な人権感覚を身につける研修や個別の人権課題について理解を深める研修の充実を図ります。

### 男女共同参画に関する問題　〈 研修会・講演会 〉

| 開催日 | 事業名 | 内 容 | 講 師 | 会 場 | 参加人数（人） | 課 名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 6月23日 | ハートフル人権セミナー | 男女共同参画社会をめざして | 男女共同参画推進員 | 新南陽ふれあいセンター | 13<br>(市職員は内数) | 人権教育課 |
| 9月24日 | | | | 高水市民センター | 14<br>(市職員は内数) | |
| 10月21日 | 男女共同参画セミナー兼企業職場ふれあい人権セミナー | 講演会「オトコ目線の男女共同参画」 | 伊藤公雄<br>(京都産業大学現代社会学部客員教授・ダイバーシティ推進室長) | 徳山大学 | 20 | 人権推進課<br>人権教育課 |

### 男女共同参画に関する問題　〈 広報・リーフレット 〉

| 配布・掲載時期 | 名 称 | 内 容 | 実施方法 | 配布・掲載場所 | 部数（部） | 課 名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 10月21日 | 男女共同参画に関するリーフレット等の配布 | 「周南市人権行政基本方針」「すまいるプラン周南」「じょいんと vol.27」等の配布 | 男女共同参画セミナー兼企業職場ふれあい人権セミナーにて配布 | 徳山大学 | 20 | 人権推進課 |
| 3月 | 男女共同参画情報誌の発行 | 「じょいんと vol.28」の配布 | じょいんと vol.28 | 市役所内各所 | 92 | |

### 男女共同参画に関する問題　〈 その他 〉

| 開催日 | 事業名 | 内 容 | 実施主体 | 掲載場所 | 参加人数（人） | 課 名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 2月 | 職員周知 | 審議会等への女性の登用率、公的書類への配慮について、庁内会議での呼びかけ及び職員掲示板への掲載による啓発 | 男女共同参画室 | 市役所庁内イントラ | ― | 人権推進課 |

### 子どもの問題　〈 研修会・講演会 〉

| 開催日 | 事業名 | 内 容 | 講 師 | 会 場 | 参加人数（人） | 課 名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 6月12日 | ハートフル人権セミナー | 子どもの貧困の現状と課題 | 次世代政策課職員 | 須々万市民センター | 18<br>(市職員は内数) | 人権教育課 |
| 9月10日 | | 子どもの虐待防止について | あんしん子育て室職員 | 櫛浜市民センター | 21<br>(市職員は内数) | |
| 9月17日 | | いじめ防止アクションプラン | 人権教育課職員 | 周陽中学校 | 62<br>(市職員は内数) | |

## 子どもの問題　〈 その他 〉

| 開催日 | 事業名 | 内 容 | 講 師 | 会 場 | 参加人数（人） | 課 名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 12月、1月、2月 | 周南市こども相談スーパーバイズ業務 | こども・子育て相談センター体制強化のため、相談員を対象とした研修を実施 | 竹下徹<br>(徳山大学福祉情報学部准教授) | 徳山保健センター | 34 | あんしん子育て室 |

## 高齢者問題　〈 研修会･講演会 〉

| 開催日 | 事業名 | 内 容 | 講 師 | 会 場 | 参加人数（人） | 課 名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 7月14日 | ハートフル人権セミナー | 認知症の人を地域で支えよう | 地域福祉課職員 | コアプラザかの | 7<br>(市職員は内数) | 人権教育課 |
| 10月27日 | | | | 徳山保健センター | 11<br>(市職員は内数) | |
| 4回 | 認知症サポーター養成講座 | 認知症に対する理解・対応方法 | キャラバンメイト | 市役所本庁 | 63 | 地域福祉課 |

## 障害者問題　〈 研修会･講演会 〉

| 開催日 | 事業名 | 内 容 | 講 師 | 会 場 | 参加人数（人） | 課 名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 9月2日 | ハートフル人権セミナー | アイマスク装着体験等をとおして | 社会福祉協議会職員 | 夜市市民センター | 21<br>(市職員は内数) | 人権教育課 |
| 10月9日 | | 障害者福祉について | 障害者支援課職員 | 今宿市民センター | 14<br>(市職員は内数) | |
| 1月28日 | 市職員手話研修 | 基本的な手話を学ぶとともに、聴覚障害者との接し方をはじめとする福祉について考える。 | 大下鈴美<br>塚原辰彦 | 市役所本庁 | 18 | 人事課 |
| 3月11日 | あいサポーター研修 | あいサポート運動についての説明<br>簡単な手話講座 | 市職員<br>(あいサポートメッセンジャー) | 市役所本庁 | 50 | 障害者支援課 |

## 障害者問題　〈 その他 〉

| 開催日 | 事業名 | 内 容 | 実施主体 | 掲載場所 | 参加人数（人） | 課 名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 6月、10月 | 障害者福祉施設への優先発注依頼 | 障害者福祉施設への業務委託、消耗品等の優先発注を依頼 | 周南市障害者施設共同受注センター | 市役所庁内イントラ | ― | 障害者支援課 |

## 同和問題　〈　研修会･講演会　〉

| 開催日 | 事業名 | 内　容 | 講　師 | 会　場 | 参加人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 7月1日 | ハートフル人権セミナー | 小・中学校で学ぶ同和教育 | 三奈木正紀<br>(元社会教育指導員) | 久米市民センター | 8<br>(市職員は内数) | 人権教育課 |
| 10月28日 | | | | 秋月市民センター | 10<br>(市職員は内数) | |
| 11月6日 | 同和問題を語る会 | 「部落の歴史について」～自由民権運動・全国水平社など～ | 松村利男<br>(元人権擁護委員) | 東福祉館 | 28<br>(市職員は内数) | 人権推進課(東福祉館) |

## 外国人問題　〈　研修会･講演会　〉

| 開催日 | 事業名 | 内　容 | 講　師 | 会　場 | 参加人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 6月17日 | ハートフル人権セミナー | 共に生きる社会をめざして | 徳山大学留学生支援室職員・留学生 | 岐山市民センター | 17<br>(市職員は内数) | 人権教育課 |

## インターネットにおける問題　〈　研修会･講演会　〉

| 開催日 | 事業名 | 内　容 | 講　師 | 会　場 | 参加人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 6月26日 | ハートフル人権セミナー | ネット端末と人権 | 玉井喜己和<br>(情報モラル教育アドバイザー) | 菊川市民センター | 18<br>(市職員は内数) | 人権教育課 |

## ハンセン病問題　〈　研修会･講演会　〉

| 開催日 | 事業名 | 内　容 | 講　師 | 会　場 | 参加人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 9月29日 | ハートフル人権セミナー | ハンセン病問題から学ぶ | 人権教育課職員 | 大河内市民センター | 25<br>(市職員は内数) | 人権教育課 |

## 性同一性障害の問題　〈　研修会･講演会　〉

| 開催日 | 事業名 | 内　容 | 講　師 | 会　場 | 参加人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 10月1日 | ハートフル人権セミナー | LGBTQの子どもも安心して通える学校へ | 小野アンリ<br>(FRENS代表) | 学び・交流プラザ | 16<br>(市職員は内数) | 人権教育課 |

## 人権全般　〈　研修会･講演会　〉

| 開催日 | 事業名 | 内　容 | 講　師 | 会　場 | 参加人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 4月3日 | 新規採用職員研修 | 新規採用職員人権教育研修 | 人権推進課職員<br>人権教育課職員 | 市役所本庁 | 50 | 人事課<br>人権教育課<br>人権推進課 |

## 人権全般　〈 各種イベント 〉

| 開催日 | イベント名 | 内　容 | 実施主体 | 会　場 | 参加人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 12月4日～<br>3月26日 | 人権ふれあいフェスティバル | 特設サイト開設 | 山口県 | ― | ― | 人権推進課<br>人権教育課 |
| 12月17日、<br>18日 | 第35回人権啓発研究集会 | 講演会・分科会(オンライン研修) | 第35回人権啓発研究集会実行委員会 | 市役所本庁 | 2 | 人権推進課 |
| 2月25日、<br>26日 | 第45回部落解放・人権西日本夏期講座 | 講演会(オンライン研修) | 第45回部落解放・人権西日本夏期講座実行委員会 | シビック交流センター | 50 | 人権推進課<br>人権教育課 |
| | 第11回部落解放・人権確立をめざす県民のつどい | | 第11回部落解放・人権確立をめざす県民のつどい実行委員会 | | | |
| | 第35回山口県人権・同和教育研究集会 | | 第35回山口県人権・同和教育研究集会実行委員会 | | | |

## （2） 教職員

■教職員は、常に園児・児童・生徒の人権に配慮するとともに、教育活動全体を通して人権尊重の意識を育む責任があり、自らが高い人権意識をもち、実践する必要があります。本市では、「山口県人権教育推進資料」に基づいて研修機会の充実を図ります。

### 男女共同参画に関する問題　〈　研修会・講演会　〉

| 開催日 | 事業名 | 内　容 | 講　師 | 会　場 | 参加人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 11月4日 | 地域講座 | 「若い男女の人権意識」ハラスメント<br>デートDVについて学んでみよう | 松田洋子<br>(アウェアデートDV防止ファシリテーター) | 徳山高校 | 840 | 人権推進課 |
| 11月11日 | | | | 周南総合支援学校 | 17 | |
| 1月19日 | | | 小柴久子<br>(NPO法人山口女性サポートネットワーク代表理事) | 新南陽高校 | 140 | |
| 2月4日 | | | 原田裕子 | 徳山看護専門学校 | 49 | |

### 男女共同参画に関する問題　〈　広報・リーフレット　〉

| 配布・掲載時期 | 名　称 | 内　容 | 実施方法 | 配布・掲載場所 | 部数（部） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 3月 | 男女共同参画情報誌の発行 | 「じょいんと vol.28」の配布 | じょいんと vol.28 | 幼稚園・保育園、小・中学校、高校、大学 | 476 | 人権推進課 |

### 子どもの問題　〈　研修会・講演会　〉

| 開催日 | 事業名 | 内　容 | 講　師 | 会　場 | 参加人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 9月17日 | ハートフル人権セミナー | いじめ防止アクションプラン | 人権教育課職員 | 周陽中学校 | 62<br>(教職員は内数) | 人権教育課 |
| 10月12日 | 人権講演会 | ＡＦＰＹ(山口型体験学習)で育てる心のつながり | 難波克己 | 富田西小学校 | 132<br>(教職員は内数) | 人権教育課<br>人権推進課 |
| 11月6日 | | 音楽で心の翼を広げよう | 藤井浩子<br>(シュリンクス代表) | 夜市小学校 | 138<br>(教職員は内数) | 人権教育課 |
| 11月18日 | | 自分を大切に　人を幸福に | 相川朝幸 | 沼城小学校 | 91<br>(教職員は内数) | |
| | | 子育てについて～子供の心に寄り添うために～ | 人権教育課職員 | 桜田幼稚園 | 33<br>(教職員は内数) | |
| 11月20日 | 新南陽(福川)ブロック・学校人権講演会 | 人生を豊かにする声の言葉 | 瀬川嘉 | 福川中学校 | 90<br>(教職員は内数) | 人権教育課<br>人権推進課 |

## 障害者問題　〈　研修会･講演会　〉

| 開催日 | 事業名 | 内　容 | 講　師 | 会　場 | 参加人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 9月30日 | 人権講演会 | ふれあいマリンバコンサート | 武居輝樹 | 湯野小学校 | 76<br>(教職員は内数) | 人権教育課<br>人権推進課 |
| 10月9日 | | チャレンジド・スポーツについて | 藤田英二 | 夜市小学校 | 102<br>(教職員は内数) | 人権教育課 |
| 11月10日 | 太華ブロック・学校人権講演会 | 見えないから見えたもの | 竹内昌彦 | 太華中学校 | 377<br>(教職員は内数) | 人権教育課<br>人権推進課 |
| 11月20日 | 熊毛ブロック・学校人権講演会 | 音楽ユニット「元気な子」トーク＆ライブ | げんきなこ | 熊毛中学校 | 186<br>(教職員は内数) | |
| 11月21日 | 人権講演会 | チャレンジド・スポーツについて | 藤田英二 | 須磨小学校 | 30<br>(教職員は内数) | |
| 12月5日 | 新南陽(和田)ブロック・学校人権講演会 | みんなちがうからこそすばらしい | 北村拓也 | 和田小・中学校 | 86<br>(教職員は内数) | |
| 12月7日 | 人権講演会 | チャレンジド・スポーツについて | 藤田英二 | 八代小学校 | 30<br>(教職員は内数) | |
| 2月9日 | | みんなちがうからこそすばらしい | 北村拓也 | 大河内小学校 | 69<br>(教職員は内数) | 人権教育課 |

## 同和問題　〈　研修会･講演会　〉

| 開催日 | 事業名 | 内　容 | 講　師 | 会　場 | 参加人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 11月6日 | 同和問題を語る会 | 「部落の歴史について」～自由民権運動・全国水平社など～ | 松村利男<br>(元人権擁護委員) | 東福祉館 | 28<br>(教職員は内数) | 人権推進課(東福祉館) |

## 外国人問題　〈　研修会･講演会　〉

| 開催日 | イベント名 | 内　容 | 実施主体 | 会　場 | 参加人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 11月17日 | 人権講演会 | Ｈｉｇｈ　Ｆｉｖｅ　Ｗｏｒｌｄ | キャンベルトラバス | 戸田小学校 | 130<br>(教職員は内数) | 人権教育課 |

## インターネットにおける問題　〈　研修会･講演会　〉

| 開催日 | 事業名 | 内　容 | 講　師 | 会　場 | 参加人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 10月9日 | 人権講演会 | スマートフォンやタブレット利用における情報モラル | 岡本浩司 | 勝間小学校 | 87<br>(教職員は内数) | 人権教育課 |
| 10月18日 | | 今、子ども達が危ない　社会と人権侵害 | 古屋信浩 | 福川南小学校 | 138<br>(教職員は内数) | |

## インターネットにおける問題　〈　研修会･講演会　〉

| 開催日 | 事業名 | 内　容 | 講　師 | 会　場 | 参加人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 11月7日 | 人権講演会 | たかがスマホ　されどスマホ | 玉井喜己和<br>(情報モラル教育アドバイザー) | 富田中学校 | 180<br>(教職員は内数) | 人権教育課 |
| 11月17日 | | ゲーム大好き！スマホ大好き！心と体は大丈夫？ | 古野陽一 | 徳山小学校 | 164<br>(教職員は内数) | |
| 11月19日 | | あんしん　あんぜん　かしこくスマホ | 玉井喜己和<br>(情報モラル教育アドバイザー) | 福川小学校 | 200<br>(教職員は内数) | |
| 12月8日 | | たかがスマホ　されどスマホ | | 岐陽中学校 | 240<br>(教職員は内数) | |
| 2月10日 | 出前講座 | スマートフォンやタブレット利用における情報モラル | 人権教育課職員 | 福川南幼稚園 | 5<br>(教職員は内数) | |

## 性同一性障害の問題　〈　研修会･講演会　〉

| 開催日 | 事業名 | 内　容 | 講　師 | 会　場 | 参加人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 8月18日 | 学校・園人権ＤＶＤ研修会 | LGBTQについて | 小野アンリ<br>(FRENS代表) | 幼稚園・保育園、小・中学校 | 797 | 人権教育課<br>学校教育課 |

## 人権全般　〈　研修会･講演会　〉

| 開催日 | 事業名 | 内　容 | 講　師 | 会　場 | 参加人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 5月15日 | 人権教育担当者研修会 | 事例発表 | 太華中学校教職員 | リモート | 41 | 人権教育課 |
| | 小・中学校人権教育担当者研修会 | 人権教育の推進について(オンライン研修) | 学校教育課職員 | 市役所本庁 | 41 | 人権教育課<br>学校教育課 |
| 8月7日 | 綱紀保持研修会 | パワハラ防止 | 人権教育課職員 | 菊川小学校 | 23 | 人権教育課 |
| 10月16日 | 人権講演会 | 夢って本当に叶うんです | 河村大輔 | 富田東小学校 | 150<br>(教職員は内数) | 人権教育課<br>人権推進課 |
| 10月19日 | | ミュージカル　注文の多い料理店 | NPO法人 たね蒔く人たち | 久米小学校 | 560<br>(教職員は内数) | 人権教育課 |
| 10月22日 | | | | 櫛浜小学校 | 385<br>(教職員は内数) | 人権教育課<br>人権推進課 |
| 10月23日 | | 個性を伸ばして生きる | 大橋広宣 | 秋月小学校 | 213<br>(教職員は内数) | |
| 10月31日 | | 人権教育講座 | 人権擁護委員 | 高水小学校 | 12 | 人権教育課 |

## 人権全般　〈 研修会･講演会 〉

| 開催日 | 事業名 | 内 容 | 講 師 | 会 場 | 参加人数（人） | 課 名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 11月17日 | 人権講演会 | 家族・ふるさと・祖先に感謝 | マウンテンマウス中谷昌史 | 鼓南小・中学校 | 44<br>(教職員は内数) | 人権教育課<br>人権推進課 |
| 11月20日 | | その言葉、とどいてますか？ | 新井道子 | 岐山小学校 | 300<br>(教職員は内数) | 人権教育課 |
| | 新規採用教職員研修 | 人権全般 | 人権教育課職員 | 市役所本庁 | 26 | |
| | 初任者研修会 | 小中教諭新規採用教職員を対象に、人権や学校における人権教育について考える研修会 | 社会教育主事 | | 30 | 学校教育課 |
| 12月11日 | 人権講演会 | 大切ないのち・あなた | 高杉敏子 | 住吉中学校 | 6 | 人権教育課 |
| 12月17日 | | | | | 7 | |
| ― | 防災アドバイザー派遣事業 | ・家庭や地域でできる身近な防災対策について<br>・家具転倒防止講座<br>・災害図上訓練 | 周南市防災アドバイザー | 学校 他 | 603 | 防災危機管理課 |

## 人権全般　〈 広報･リーフレット 〉

| 配布･掲載時期 | 名 称 | 内 容 | 実施方法 | 配布･掲載場所 | 部数（部） | 課 名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 月1回 | 尚白園だよりの配布 | 毎月1回　学校に配布 | 尚白園だより | 今宿小学校 他 | 750<br>(総部数) | 人権推進課(尚白園) |
| | 東福祉館だよりの配布 | | 東福祉館だより | 久米小学校<br>櫛浜小学校<br>太華中学校 他 | 520<br>(総部数) | 人権推進課(東福祉館) |
| | 川崎会館だよりの配布 | | 川崎会館だより | 富田東小学校<br>川崎保育園 他 | 750<br>(総部数) | 人権推進課(川崎会館) |
| | 高水会館だよりの配布 | | 高水会館だより | 高水小学校<br>勝間小学校<br>大河内小学校<br>三丘小学校<br>八代小学校<br>熊毛中学校<br>熊毛北高校 他 | 1,200<br>(総部数) | 人権推進課(高水会館) |

## （3） 保健・医療・福祉に携わる職員等

■患者や利用者の人権の重要性を認識し、人権意識の高揚が図れるよう、人権尊重の理解を深める研修の実施を働きかけ、適切な啓発資料の充実を図ります。

### 男女共同参画に関する問題　〈 広報・リーフレット 〉

| 配布・掲載時期 | 名　称 | 内　容 | 実施方法 | 配布・掲載場所 | 部数（部） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 3月 | 男女共同参画情報誌の発行 | 「じょいんと vol.28」の配布 | じょいんと vol.28 | 医療機関<br>民生委員児童委員協議会<br>地域包括支援センター | 890 | 人権推進課 |

### 子どもの問題　〈 その他 〉

| 開催日 | 事業名 | 内　容 | 実施主体 | 会　場 | 参加人数（人） | 課　名<br>（令和2年4月1日現在） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 7月16日 | 要保護児童対策地域協議会(代表者会議) | 協議会を構成する関係機関のネットワーク強化 | あんしん子育て室 | 市役所本庁 | 27 | あんしん子育て室 |

周南市人権教育・啓発に関する取組
令和2年度実績報告

発　　行：令和４年２月
編集発行：周南市環境生活部人権推進課
〒 745-8655 山口県周南市岐山通1丁目1番地
ＴＥＬ　0834-22-8456
ＦＡＸ　0834-22-8243